



第19号誌

2024年 [制作・発行]

- 行田市在宅医療・介護連携推進協議会
- 行田市高齢者福祉課地域包括ケア担当

TEL.048-556-1111
(内線 338・278)

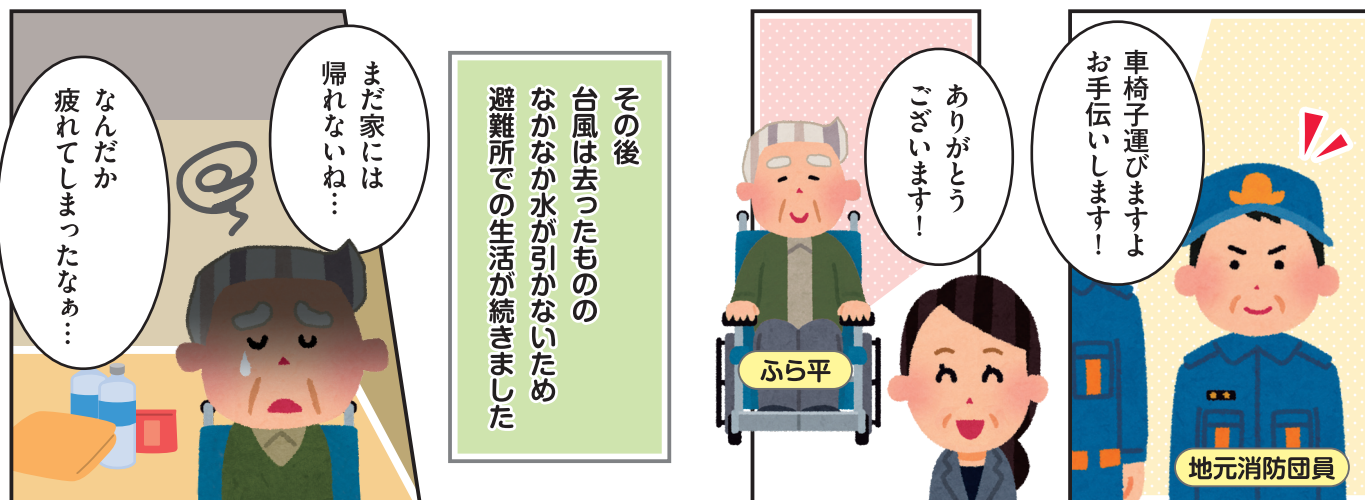
回覧

行田人(ぎょうだびと)は、行田市の「医療と介護の連携」を推進・紹介し、市民のみなさんの生活をサポートする広報誌です。

これからの人生を自分らしく暮らすために「わたしの人生ファイル」を活用しませんか？

わたしの人生ファイル トリセツ第3弾

大型台風到来！福祉避難所に避難するふら平さんの巻



次ページにつづく➡

行田市食支援ミーティング カムカム会の活動報告

『最期まで口から食べられる町 行田』を合言葉にカムカム会(行田市食支援ミーティング)を令和5年5月9日に発足しました。食物を「かむ」ことと、人がたくさん集まるように「ウェルカム」をかけたネーミングです。11職種15人からスタートし、現在では17職種約40人が参加しています。

活動内容は、嚥下食の試食・体操・歯磨き・車いすでの食べる姿勢等、実践的な実習に加えて各専門職が「食」をテーマにミニ講義を行い、ケア技術や知識を楽しく習得しています。また、令和6年3月17日には行田市医師会主催の健康フォーラムにおいて、『**食べることは生きること**』をテーマに栄養士会と協働し嚥下食の試食やアンケート調査を行いました。飲み込む力が低下しても、食事形態を工夫することで、口から、おいしく、安全に食べることができ、「口から食べる楽しみは生きる楽しみ、元気の源になる!」といったメッセージを送ることができたと思います。

質問紙

	A(4点)	B(1点)	C(0点)
1. 肺炎と診断されたことがありますか?	☐ 繰り返す	☐ 一度だけ	☐ なし
2. やせてしまったか?	☐ 明らかに	☐ わずかに	☐ なし
3. 物が飲み込みにくいと感じることがありますか?	☐ しばしば	☐ とときどき	☐ なし
4. 食事中にむせることがありますか?	☐ しばしば	☐ とときどき	☐ なし
5. お茶を飲むときにむせることがありますか?	☐ しばしば	☐ とときどき	☐ なし
6. 食事中や食後、それ以外の時にものどがゴロゴロ(痰がからんだ感じ)することがありますか?	☐ しばしば	☐ とときどき	☐ なし
7. のどに食べ物が残る感じがすることがありますか?	☐ しばしば	☐ とときどき	☐ なし
8. 食べるのが遅くなりましたか?	☐ たいへん	☐ わずかに	☐ なし
9. 硬いものが食べにくくなりましたか?	☐ たいへん	☐ わずかに	☐ なし
10. 口から食べ物がこぼれることがありますか?	☐ しばしば	☐ とときどき	☐ なし
11. 口の中に食べ物が残ることがありますか?	☐ しばしば	☐ とときどき	☐ なし
12. 食物や酸っぱい液が胃からのどに戻ってくることがありますか?	☐ しばしば	☐ とときどき	☐ なし
13. 胸に食べ物が残ったり、つまった感じがすることがありますか?	☐ しばしば	☐ とときどき	☐ なし
14. 夜、咳で眠れなかったり、目覚めることがありますか?	☐ しばしば	☐ とときどき	☐ なし
15. 声がかすれてきましたか?(がらがら声、かすれ声など)	☐ たいへん	☐ わずかに	☐ なし
計算方法 (Aの数×4点)+(Bの数×1点)+(Cの数×0点)	＝ 個×4 点	＝ 個×1 点	＝ 個×0 点
合計(A+B+C)	点		



健康フォーラム カムカム会試食ブース



8点以上 嚥下障害疑い
4点以上 オーラルフレイル疑い
 (口腔の機能が弱まっている)
 ↓
4点以上であれば
嚥下相談外来をご検討ください。
 行田市在宅医療・介護連携支援センター
TEL.048-553-2003



市民向け嚥下相談外来の紹介



広報活動

行田市在宅医療・介護連携支援センターは、市内医療機関と連携し2月より嚥下相談外来を開設しました。

- ・食事中にむせこみやすくなったので心配です。
 - ・食べ物がのどに残っているようなのですが大丈夫でしょうか?
- などの相談がありました。

質問紙や本人の訴えをきき、飲み込みの専門的な検査を行ったり、摂食・嚥下障害看護認定看護師、管理栄養士やリハビリといった専門職が相談・指導を行っています。

口の機能が弱まっている方や、飲み込みに問題がある方を早期発見し、適切な対応を行うことで、最期まで口から食べることを支援していきます。そのために、嚥下相談外来をぜひご利用ください。

「行田人(ぎょうだびと)」は、市内医療機関、歯科医院、薬局、介護事業所、市役所窓口等で配布しております。ご希望の方は各機関の窓口にて申し出ください。

